

日本ITU協会 研究会開催一覧 (2025年7月～9月)

ITU-R研究会	テーマ	概要	講師
第424回 2025年7月24日	ITU-R Working Party 5Dにおける直近の議論状況について	ITUにおける携帯電話システムの呼称であるInternational Mobile Telecommunications (IMT) について、その無線部分に関する標準化を所掌する作業部会ITU-R Working Party 5Dの直近の議論状況についてご説明します。具体的には、2030年ごろの導入が期待されている第6世代移動通信システム (6G) に相当するIMT-2030の無線インタフェース技術に関する議論状況や、2027年に開催されるITU世界無線通信会議 (WRC-27) に向けたIMTの周波数特定に関する議題のための検討状況をご紹介します。直近のITU-R Working Party 5D会合は、2025年6月24日～7月3日において神戸市で開催される予定であり、同会合での議論結果の速報も含めたご報告を行います。	株式会社NTTドコモ 電波企画室 無線標準化推進専任部長 ITU-R Working Party 5D 議長 新 博行氏
第425回 2025年8月22日	ITU-R Study Group 3 (電波伝搬) の活動状況	ITU-R SG3はトピックとして電波伝搬を対象とする国際標準化会合で、周波数割当ての際にシステム間の周波数共用に必要な電波伝搬モデルの検討を中心とする標準化が行われています。本講演では、これまでの代表的なSG3の貢献内容や昨今のSG3活動状況について紹介させていただきます。	NTT株式会社 アクセスサービスシステム 研究所・上席特別研究員 山田 渉氏
第426回 2025年9月25日	APG27-2会合の結果について	2027年世界無線通信会議 (WRC-27) に向け、ITU-Rや地域会合での準備が進んでいます。本発表では、2025年7月28日～8月1日にタイ・パタヤで開催されたAPG27-2会合*の結果概要を報告するとともに、我が国においても関心が高い、いくつかの議題の検討状況のハイライトやWRC-27に向けた今後の検討の課題について説明させていただきます。 * APT (アジア太平洋電気通信共同体) におけるWRC-27に向けた準備会合 (今会期の全5回会合のうち、今回が2回目の会合)	KDDI株式会社 先端技術統括本部・顧問 河合 宣行氏

ITU-T研究会	テーマ	概要	講師
第576回 2025年8月29日	都市向けのデジタルツイン標準化の先に見えるものは。。。—ITU-T SG20の新研究会期の展望—	2015年に設立されたITU-T SG20では、これまでIoTとスマートシティの標準化を主なテーマに活動してきました。2024年10月に開催されたITU-T総会WTSA-24では、ITU-T SG20の名称を「IoT、デジタルツインとスマートシティ」に変更することが承認され、2025年から始まる新しい研究会期では、ITU-T SG20においてデジタルツインの標準化に向けた議論が活発化すると予想されます。 本講演では、デジタルツイン分野を中心に、ITU-T SG20における最新の標準化動向を解説するとともに、2028年までの研究会期の展望を考察します。	日本電気株式会社 知的財産&ルールメイキング 部門 標準化推進グループ シニア標準化プロフェッショナル [博士 (工学)] ITU-T SG20 副議長、 WPL/20 副議長 山田 徹氏

ITUが注目しているホットトピックス

ITUのホームページでは、その時々ホットトピックスを“NEWS AND VIEWS”として掲載しています。まさに開催中の会合における合意事項、ITUが公開しているICT関連ツールキットの紹介等、旬なテーマを知ることができます。ぜひご覧ください。

<https://www.itu.int/en/Pages/default.aspx>